



青山学院大学 経済学部

経済学科
現代経済デザイン学科

ビジネスの生まれる場所、
青山で経済学を学ぶ。

College of Economics 2019



学びから見る 青山学院大学経済学部

CLASS 01 ■ 経済学科

「私たちはどこから来て、どこへ行くのか」

経済史概論

落合 功 教授

「皆さん、自己紹介してください」と、聞かれたら、あなたは何かと答えますか？ 出身地、好きな本や食事、スポーツやアイドルのこと、はたまた嫌いなタイプ……。いろいろ話すことはありますが、それらはこれまでの経験や学習に基づいていることでしょう。「こんなことをやりたい」と、将来の夢を語る時でさえ、自分の経験や学習に基づいているはず。なぜなら、私たちはこれまでの積み重ねで現在の地点に居るのだから。人工知能や人工ロボットの時代はもうすぐそこまで来ています。これからの日本経済は不透明な時代になるでしょう。皆さんが大学に入学し、社会人として走り続けて、ふと我に返ったとき、社会情勢や世界情勢を知ろうとすると、歴史に出会うことになるのです。「私たちはどこから来て、どこへ行くのか」、この課題に応えようとするのが経済史概論です。

CLASS 02 ■ 現代経済デザイン学科

市場の働きについて
必修の講義を通じて学び・考える

公共経済学Ⅰ

西川 雅史 教授

現代経済デザイン学科には、多くの必修科目があります。特に1年次には経済学理論の基礎となるミクロ経済学に関する必修科目が集中しており、公共経済学Ⅰはそのひとつにあたります。当該講義では市場の働きを理解した上で「市場の失敗」の原因、さらには政府による介入を通じた「市場の失敗」の解決法などについて学びます。ただし経済学の中からミクロ経済学（あるいは公共経済学）だけを抜き出して説明することはあまり適当ではありません。そもそも経済学は制約条件の下で幸せを最大にすることについて考える学問であると説明されることがあります。ここでの「制約」とは文化や歴史、あるいは社会制度や自然環境などを指しており、非常に広範な教養が当然のように求められています。教養科目を含む多様な講義群で学ぶすべての知識が、経済学を学ぶ上で連結していくことになります。



SEMINAR 01 ■ 経済学科

学生の意志を尊重してくれるゼミで
自分の研究に没頭できる喜び

松本ゼミ: 環境政策の実証分析 松本 茂 教授

加藤 那奈子

経済学科 4年 埼玉県出身

環境と経済の因果関係に興味を持ち、松本先生のゼミを選びました。ゼミではまず分析に必要な知識を学んでから、それを用いて自分の興味のある環境問題や政策について研究します。学生の研究したいテーマを尊重してもらえるのでゼミはとても自由な雰囲気、好きな分野の学問を追究できる喜びも味わえます。3年次の11月には他大学との合同研究発表会があり、交流が深まるだけでなく、ひとつの研究テーマを完遂する経験を経てから卒業研究に進めるので非常に有意義です。

SEMINAR 02 ■ 現代経済デザイン学科

GISを学ぶ仲間が集まるゼミで
ゼミ長としてリーダーシップを発揮

高橋ゼミ: GISを用いての地域分析 高橋 朋一 教授

和地 駿介

現代経済デザイン学科 4年 神奈川県出身

高橋先生のゼミではGIS(地理情報システム)を用いて多くの事象を分析し、フィールドワークを通じて市街調査なども行います。最初は一から丁寧に教えてもらい、徐々にスキルを身につけることで、自主的な課題分析を行えるようになります。先生は優しく学生思いで、ゼミの雰囲気もとても和やかです。僕もゼミ長としてその雰囲気を崩さぬよう心がけました。ゼミで修得した「着実なデータ収集を行い、仮説を立て、分析を行い、考察する」という思考の流れは、今後もきっと活かせると思います。



豊かなライフスタイルを 実現する金融サービスの 提供に向けて邁進

若者を中心とした幅広い層に、豊かなライフスタイルを実現する金融サービスを提供できるよう、取り組みを進めています。その中で私はスマートフォンや仮想通貨を用いた決済に関わる業務を担当しています。

入社して8年経ちますが、「仕事だから楽しくなくても仕方がない」と割り切るのではなく、「仕事だからこそ楽しむ」という感覚が、ようやく身につけてきたように感じます。

また、経済学部で「機会費用」や「 sunk cost」などについて学んだことが今でも活かされています。限りある時間やお金をどのように使うかは、すべてに通ずる大事な考え方で、仕事や日常生活の多岐にわたって経済学が関わっていることを、社会人になって改めて確認することができました。大学生活では精神的に活動したゼミが思い出深く、当時の仲間とは今でも付き合いが続いています。今後は、今よりさらに人に貢献できることをしたいと考えており、自分にどのようなことができるのかアンテナを張って見つけていきたいと思っています。

花崎 朋成 2010年 経済学科卒業
株式会社エポスカード 勤務



活躍する 卒業生たち

経済学部で学んだ知識が 通信・ソリューション分野の 海外事業の予算管理業務に直結

現在、SDN/NFVソリューション事業部に所属し、通信・ソリューション分野の海外事業の予算管理に関わる仕事をしています。世界各地の現地法人と国内事業の予算管理との違いを意識しながら調整を行っていくことは、やりがいがあります。メールなどで英語を使用することもあり、英語は今後も力を入れ身につけていきたいですね。大学で学んだファイナンス、高橋朋一ゼミでGISを用いた分析手法を修得したことなども、現在の業績管理に役立っています。世界の動向を経済面から理解できるのも、経済学部で学んだからこそだと感じます。在学中、特別講義でさまざまな卒業生から金融に関する話が聞けたことも貴重な経験でした。大学4年間の学びを仕事で活かせる喜びを実感する毎日です。経済学部は学べることの選択肢が多いので、向学心を満たしてくれる環境だと思います。受験生の皆さんには自分の興味のあることに積極的に挑戦し、後悔のない学生生活を過ごしてもらいたいですね。

青山 友里恵 2015年 現代経済デザイン学科卒業
日本電気株式会社(NEC) 勤務



2018年春。社会人となった先輩たちからのメッセージ

選んだのは、生まれ育った地元・富山で 人々の生活を支える仕事

卒業後は地元の富山県で働きたいという思いが強く、北陸電力株式会社への入社を決めました。経済学科ではゲーム理論、財政学といった経済学を学び、時事問題への理解、関心が深まりました。また、税制や年金制度、国債の仕組みなどを学び、より理解を深めたくファイナンシャルプランナーの資格を取得しました。社会人になっても常に学ぶ姿勢を持ち、入社後は人々の生活を支えるよう活躍していきたいです。

吉村 咲紀 経済学科
内定先 北陸電力株式会社

1年次
初めての一人暮らし。生活に慣れてからは楽しめるように

2年次
経済科目、教養科目が1年次より専門的になり、学科での学びがより充実する

3年次
授業でプレゼンをする機会が多くなる。ゼミナールコンテストにも参加

4年次
前半は就職活動を、内定後は4年間の学びの集大成として卒論に専念

投資を通じた資産形成で お客様の暮らしをサポートしたい

3年次でゼミが始まると経済学の幅広さを実感し、それまで以上に勉強がおもしろくなりました。夏には銀行の5日間のインターンシップに参加、金融業界への就職を意識するように。特に投資を通じた資産形成で人の役に立ちたいと考え、証券会社を志望しました。入社後は、多くのお客様が投資によってその後の活動の幅を広げられるような手伝いをしていきたいです。

松野 誠一郎 経済学科
内定先 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

1年次
歴史や伝統が感じられる青山キャンパスで学び、過ごせることに感動する毎日

2年次
金融業界に興味を持ち、就職先として意識するように。長期休暇は海外旅行へ

3年次
インターンシップに参加。ゼミが始まり勉強がよりおもしろくなる

4年次
前期は就職活動、後期は卒業論文に集中。入社後のための勉強もスタート

学業と試験勉強を両立させ 念願の国家公務員へ

授業で金融業界で働いている方のお話を聞く機会があり、金融の世界に興味を抱き、就職先として意識するようになりました。2年次の3月から公務員試験対策の予備校に通い始め、3年次は学業と試験勉強、合唱サークルの活動と目の回る忙しさでしたが、成績優秀者にも選んでいただき充実していました。今後も学び続ける姿勢を大切にしていきたいです。

佐藤 珠子 現代経済デザイン学科
内定先 金融庁

1年次
憧れの大学生活。授業、サークル、アルバイトと充実した日々を送る

2年次
ゼミが始まる。学びたい科目のほか公務員試験の勉強にもなる科目を履修

3年次
4年間で最も多忙だった1年。大学の授業の後、毎日予備校に通う

4年次
公務員試験に合格、就活を無事に終える。卒業までに簿記2級取得をめざす

就活で大切なのは 情報収集力、計画力、話力

経済学部の授業を受けて、僕は、物事を論理的に考える方法を修得しました。これを修得したことは就職活動において大変役に立ちました。論理的思考方法を念頭に置きながら、就職活動では情報収集力、計画力、話力の3点を磨くことを心がけました。大学の授業や就職活動で磨いた能力を卒業後もさらに磨いていきたいと思っています。

大屋 遼 現代経済デザイン学科
内定先 株式会社三井住友銀行

1年次
新しい生活、学び、友人と、何もかもが新鮮に感じられる

2年次
さらに勉強に力を入れるように。ゼミも始まり専門的な学びが増える

3年次
ゼミの活動に注力し学会にも参加。長期インターンやオーストラリア留学も経験

4年次
就職活動に専念。内定が決まってからは卒業論文に全力を注ぐ



FAQ

Frequently Asked Questions

経済学部について



01

経済学とはどのような学問ですか？

私たちの生活は買い物をする、アルバイトをするなどの多くの経済活動から成り立っています。経済学はそのような経済活動が行われる場である「市場」を分析し、「家計」、「企業」、「政府」の役割を学ぶ学問です。誰もが公平かつ幸せに暮らせる豊かな社会を創るため、人々の幸せを尺度として経済現象を測り、各自に望ましいシステムとは何かを探ります。本学部では経済学を「理論」、「政策」、「歴史」に加えて「地域」という4つの柱で学びます。

02

経済学を学ぶと何に役立ちますか？

経済学を学ぶことによって学問的な裏づけのもと、私たちの「生活」や「暮らし」をより論理的かつ多面的に理解することができるようになります。例えば、「なぜモノの値段は上がったか下がったか、それが私たちの生活にどのような影響を与えるのか」、「収入が増減するのはなぜか」といった問いに対し、社会全体の動きの中で考える力が身につきます。そしてさまざまな経済活動に対して、「自分はどうするか」という判断力も培われます。

03

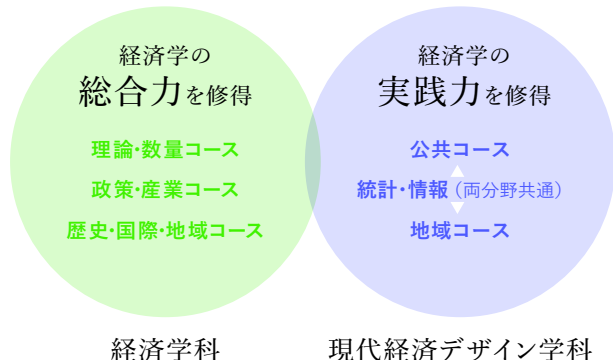
経済学と経営学の違いは何ですか？

経済学は広く社会全体を研究対象とし、資源配分の効率性について学びます。資源とは天然資源だけでなく、人や時間も含む「限りのあるもの」すべてを指します。これらが無駄なく個人や企業などに配分されるような社会全体の仕組みを考えることが経済学の課題です。一方、経営学は、企業や行政組織などの効率性について学びます。どうすれば業績や生産性を向上させられるかという、組織体の運営や管理を考えることが経営学の課題です。

04

経済学科と現代経済デザイン学科の違いを教えてください。

経済学科は理論・政策・歴史という伝統的な体系のもと、「自ら分析できる力」と「弾力的な思考と行動力」を育てます。幅広い教養と専門知識を体系的に修得するための「理論・数量コース」、「政策・産業コース」、「歴史・国際・地域コース」を履修ガイドラインとし、多くの分野の専門科目を用意しています。一方、現代経済デザイン学科は理論・政策・地域という新しい枠組みのもとで、経済学の「応用力」と「実践力」を育成します。専門知識を効率的に学べるよう「公共コース」、「地域コース」の2コースを設け、学科共通科目やコース別に分かれて学ぶ科目を系統的に配置しています。また、半単位で履修する科目を多く用意しています。



05

大学院への進学はどうなっていますか？

より高度な知識が求められる現代、大学院進学が望ましい職業は増えつつあります。本学では、学部の学びから継続して経済学の専門性を高める大学院経済学研究科を設置しています。経済学の高度で専門的な理論・応用分野の研究をする「経済学専攻」と、政府や地域・コミュニティのマネジメントを研究する「公共・地域マネジメント専攻」の2つの専攻があり、学部4年次に大学院の科目を履修し、学部入学時から数えて通算5年で修士課程を修了できる制度も設けています。修了生の就職先・進路は多彩な分野で高水準の進路決定率を維持しています。

■ 経済学専攻

近年の経済の情報化・グローバル化・資源・環境問題などの多様な要因を総合的に捉え、経済を成長・発展させる未来を見すえた研究教育を行います。前期課程では経済学の研究能力などを、後期課程では研究者として自立できる能力などを養います。

■ 公共・地域マネジメント専攻

従来の市場と政府の枠組みでは対応しきれない諸問題の解決を目的に、時代に即した経済システムのデザイン・マネジメントを追究します。政策立案エキスパート、地域開発エキスパート、非営利組織マネジメントなど、スペシャリストの養成をめざします。

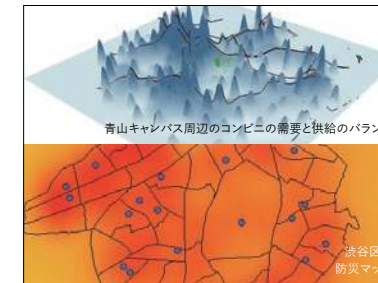
06

経済学部の特長ある学びを教えてください。



経済学入門

経済学科での1年生を対象とした「経済学入門」という講義では、ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、経済史など、さまざまな分野の視点から経済学の基礎について学びます。大学における本格的な学習準備として、経済学がどのような学問なのかを知り、多様な視座に基づいて社会を分析するための基礎を身につける機会となっています。受講生は自分の好みや関心に合わせて分野を選び、社会や経済について学ぶことができます。それぞれが少人数クラスで教員と受講生の距離も近いので、相談などもしやすくなっています。



GIS(地理情報システム)

GIS(地理情報システム)はデジタルマップや統計データを用いて現実世界を空間的に分析するシステムです。GISを用いれば商業の立地や防災、地域政策、経済現象のシミュレーションなど、さまざまな対象について高度な空間分析を容易に行うことができるため、大学だけでなく自治体や企業でも使われています。経済の分野では空間的に捉えることでより現実に近い形で分析を行うことができるため、経済的な効果についてさらに深く追究することができます。経済学部では2003年からGISの授業を開講しています。



経済学エッセーコンテスト・学生懸賞論文

毎年、経済・経済学に関する論文・エッセーのコンテストを実施しています。2017年度の懸賞論文の入賞作品は「空き家と固定資産税—GISを用いた計量分析を通じて—」「仕向地原則と地方消費税—全国消費実態調査による推計を通じて—」、エッセーコンテストの佳作は「GISによる空間分析—相模原市の消防における防災の現状—」「意味ある女性管理職増加—企業の自主的な取り組みのさらなる推進を通じて—」でした。学生にとって、分析力、文章力、論理的思考を高めるための絶好の機会となっています。

07

授業はどのようなスタイルで進められますか？

大学では履修する科目によって教室の規模が違います。授業スタイルも板書、パワーポイント使用、ディスカッション形式などさまざまです。



大教室

1・2年次に修得する各学問分野の基礎となる科目や人気講義は大教室で行われます。



中教室

2・3年次になると自由に選べる授業が増え、中規模な教室でより専門的な内容を修得します。



小教室

ゼミや語学の授業、大学院連携科目の多くは少人数で行われるため、小教室を利用します。



経済学は奥が深い、 だからこそ学びがいがある学問

平野 実乃里 経済学科 1年 神奈川県出身

昔からニュースや新聞を見るのが好きで、経済を学びたいと思い経済学科を選びました。「ミクロ経済学」の授業では高校で学んだ内容をさらに掘り下げ、需要曲線と供給曲線以外にもたくさんの線と動きがあることがわかりました。まだそれを応用できるまでには至っていませんが、知れば知るほど深い学問だからこそ学びがいがあると感じています。学業以外ではジャズのサークル活動に力を入れています。ジャズは聴くのも演奏するのも好きで、小さい頃から習っていた電子オルガンの腕を生かしてピアノを担当しています。3年次からスタートするゼミでは、自分の意見を持ち、しっかりと発言できるようになりたいです。



1年次後期の時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1			初級簿記	キリスト教概論	中国語	
2	中国語	経済学入門			統計学概論	ライティング&コミュニケーション
3			健康・スポーツ演習		リーディング・コンプレッション	
4					現代社会の諸問題(個別科目)	
5	ファンタメンタル・イングリッシュ	自己理解(個別科目)		ミクロ経済学	マクロ経済学	

居心地のよいキャンパスで 経済学に取り組む充実の日々

永富 功 経済学科 3年 東京都出身

中学生の時にオープンキャンパスで青山キャンパスを訪れました。歴史ある古い建物と機能的な新しい校舎が調和していると感じ、並木道もとても印象的でした。実際に学生として通っていても、居心地がよくて快適です。学びの面では、最初は「経済学部の授業は数学が苦手だと大変かな」と思っていたのですが、基本的な数学を学べる授業なども用意されていたおかげで、不安はすぐに一蹴されました。課外活動ではスキーサークルに入り、あまり経験のなかったスキーも仲間と楽しく滑れるようになりました。ゼミでは「国際金融」をテーマに為替レートについて勉強しています。この学びを通じて、物事をグローバルに考えられるようになりたいと思っています。



3年次後期の時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1					オーブナクロ経済学	
2	労働経済論			公的規制の経済学	キリスト教概論	
3	経済統計			英語圏の言語と文化(英語演習)	住宅と不動産の経済学	
4		ゼミ		経済学史	情報処理	
5	各国経済論			心理学		

経済学科

現実の経済問題を分析できる力と弾力的な思考、行動力を持った人材を育成します

経済学は金融などお金の流れを扱うだけでなく、教育、医療、環境保全など公共的・利他的活動も含めた、広く社会全体を研究対象とする学問です。今、社会は急激な国際化と情報化による変革期を迎え、これまで信頼してきた社会システムの多くが機能しなくなり、人々の価値観が問い直されています。そこで起きる諸問題を解決するために、経済学の担う役割はこれまで以上に高まっています。効率的で公平な経済社会を

現すためには、よりよい制度や施策を提案できる高い経済学の見識と強い意志で社会貢献できる行動力が求められます。そこで本学の経済学科では経済学をさまざまな観点から幅広く学び、市場経済に対する柔軟な視点を養います。その知識を応用することで、現実社会の“生きた経済”を明確に捉える力を身につけるとともに、最先端の経済学を現実社会に応用させながら市場経済を主体的に動かしていく力を育てます。

学びの特色

1年次	2年次	3年次	4年次
第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
A群(入門科目・基礎科目)		B群(専攻科目)	C群(専攻科目)
		理論・数量コース	
		政策・産業コース	
		歴史・国際・地域コース	
		演習(通称ゼミ)等	大学院連携科目

◆ 理論・数量コース

現実起きるさまざまな経済現象を理論的に分析したり、GDPなど各種の経済データを数量的に解析、検証し、経済の実態を探ります。

◆ 政策・産業コース

政府・企業・金融の3つの側面から現実起きている経済現象を分析、解析し、どのような方法をもって諸問題にあたるべきかを探ります。

◆ 歴史・国際・地域コース

日本経済の全体像を理解し、空間軸(世界経済や開発論など)・時間軸(歴史)を中心にすえた視点から総合的に考えます。

カリキュラム

1年次	2年次	3年次	4年次																
<table border="1"> <tr> <th>入門科目</th> <th>基礎科目</th> </tr> <tr> <td colspan="2">A群</td> </tr> <tr> <td>経済学入門 経済英語入門 経済学入門 I-II</td> <td>ミクロ経済学 I-II マクロ経済学 I-II 統計学概論 I-II 経済学概論 I-II</td> </tr> </table>	入門科目	基礎科目	A群		経済学入門 経済英語入門 経済学入門 I-II	ミクロ経済学 I-II マクロ経済学 I-II 統計学概論 I-II 経済学概論 I-II	<table border="1"> <tr> <th>専攻科目</th> <th>(※大学院連携科目)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">B群</td> </tr> <tr> <td>理論で考える 数量で考える</td> <td>ゲーム理論 初学者のためのゲーム理論 厚生経済学 ミクロ経済学 III マクロ経済学 III 経済動学 I-II 行動経済学 経済学史 I-II</td> </tr> <tr> <td>政府を考える 企業を考える 金融を考える</td> <td>経済政策論 I-II 財政学 I-II 公共経済学 社会政策基礎 財政学基礎 労働経済基礎 特講(モノ造りの経済学)・(ビジネス経済学1)・(ビジネス経済学2)</td> </tr> <tr> <td>歴史を考える 国際問題を考える 地域を考える</td> <td>日本経済史 I-II 東洋経済史 I-II キリスト教社会思想史 I-II 現代日本経済史 I-II 現代欧米経済史 I-II 国際経済学 I-II 各国経済論 A I-II 日本経済論 I-II 各国経済論 B I-II</td> </tr> <tr> <td>演習等</td> <td>経済統計 I-II 情報処理 B I-II 情報処理 B I-II 公共政策論 I-II 租税の経済学 I-II 地方財政の経済学 I-II 社会政策論 I-II 特講(雇用制度と労使関係) NPO論 A-B 労働経済論 I-II 産業組織論 I-II 金融システム論 金融政策論 ファイナンス論 ファイナンス市場分析 国際金融論 I-II 経済思想史 I-II 政策と評価B 交通経済学 I-II 都市経済学 地域経済学 II 地域人口論 住宅と不動産の経済学 GIS入門 GIS応用 外国書講読 演習 I A-B</td> </tr> </table>	専攻科目	(※大学院連携科目)	B群		理論で考える 数量で考える	ゲーム理論 初学者のためのゲーム理論 厚生経済学 ミクロ経済学 III マクロ経済学 III 経済動学 I-II 行動経済学 経済学史 I-II	政府を考える 企業を考える 金融を考える	経済政策論 I-II 財政学 I-II 公共経済学 社会政策基礎 財政学基礎 労働経済基礎 特講(モノ造りの経済学)・(ビジネス経済学1)・(ビジネス経済学2)	歴史を考える 国際問題を考える 地域を考える	日本経済史 I-II 東洋経済史 I-II キリスト教社会思想史 I-II 現代日本経済史 I-II 現代欧米経済史 I-II 国際経済学 I-II 各国経済論 A I-II 日本経済論 I-II 各国経済論 B I-II	演習等	経済統計 I-II 情報処理 B I-II 情報処理 B I-II 公共政策論 I-II 租税の経済学 I-II 地方財政の経済学 I-II 社会政策論 I-II 特講(雇用制度と労使関係) NPO論 A-B 労働経済論 I-II 産業組織論 I-II 金融システム論 金融政策論 ファイナンス論 ファイナンス市場分析 国際金融論 I-II 経済思想史 I-II 政策と評価B 交通経済学 I-II 都市経済学 地域経済学 II 地域人口論 住宅と不動産の経済学 GIS入門 GIS応用 外国書講読 演習 I A-B
入門科目	基礎科目																		
A群																			
経済学入門 経済英語入門 経済学入門 I-II	ミクロ経済学 I-II マクロ経済学 I-II 統計学概論 I-II 経済学概論 I-II																		
専攻科目	(※大学院連携科目)																		
B群																			
理論で考える 数量で考える	ゲーム理論 初学者のためのゲーム理論 厚生経済学 ミクロ経済学 III マクロ経済学 III 経済動学 I-II 行動経済学 経済学史 I-II																		
政府を考える 企業を考える 金融を考える	経済政策論 I-II 財政学 I-II 公共経済学 社会政策基礎 財政学基礎 労働経済基礎 特講(モノ造りの経済学)・(ビジネス経済学1)・(ビジネス経済学2)																		
歴史を考える 国際問題を考える 地域を考える	日本経済史 I-II 東洋経済史 I-II キリスト教社会思想史 I-II 現代日本経済史 I-II 現代欧米経済史 I-II 国際経済学 I-II 各国経済論 A I-II 日本経済論 I-II 各国経済論 B I-II																		
演習等	経済統計 I-II 情報処理 B I-II 情報処理 B I-II 公共政策論 I-II 租税の経済学 I-II 地方財政の経済学 I-II 社会政策論 I-II 特講(雇用制度と労使関係) NPO論 A-B 労働経済論 I-II 産業組織論 I-II 金融システム論 金融政策論 ファイナンス論 ファイナンス市場分析 国際金融論 I-II 経済思想史 I-II 政策と評価B 交通経済学 I-II 都市経済学 地域経済学 II 地域人口論 住宅と不動産の経済学 GIS入門 GIS応用 外国書講読 演習 I A-B																		

 | 専攻科目 | (※大学院連携科目) | |------------------------------|--| | C群 | | | 理論で考える
数量で考える | 応用ゲーム理論
マーケットデザイン
応用ミクロ経済学 I-II
オープンマクロ経済学 I-II
経済統計 I-II
情報・統計特論* | | 政府を考える
企業を考える
金融を考える | 社会保障論 I-II
特講(社会保障と保険1-2)
環境経済学 I-II
農業経済論 I-II
NPO論 A-B
産業論(各種)
産業特論* | | 歴史を考える
国際問題を考える
地域を考える | 現代日本経済史 I-II
現代欧米経済史 I-II
国際経済学 I-II
各国経済論 A I-II
日本経済論 I-II
各国経済論 B I-II
経済思想史 I-II
政策と評価B
交通経済学 I-II
都市経済学
地域経済学 II
地域人口論
住宅と不動産の経済学
GIS入門 GIS応用
外国書講読
演習 I A-B | | 演習等 | 理論特論 A-B*
情報・統計特論*
政策特論 A-B*
産業特論*
金融特論*
経済学特論 A-B* | | 卒業要件単位 **124単位** |

経済学科 目指すべき人材像と3つのポリシー

目指すべき人材像 理論・政策・歴史の3分野からなる経済学の専門的な知見、および学士にふさわしい教養的知見を備え、それらを活用して職業人として社会に貢献することができる人材

3つのポリシー

○アドミッションポリシー(入学受入れの方針)

- 知識・技能**
 - 国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。
- 思考力・判断力・表現力**
 - 自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
 - 物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。
- 意欲・関心・態度**
 - 学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立つ意欲を有している。

○カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)

「理論・数量コース」・「政策・産業コース」・「歴史・国際・地域コース」の3コースにおいて、履修科目を「入門科目」「基礎科目」「専攻科目」の3つに分類し、段階学習によって専門性を高めていくようにカリキュラムを整備する。1年次の入門科目と基礎科目によって体系的な土台をつくり、その土台のうえで専攻科目によって体系的な理解を深めるように編成する。それぞれの科目は多様な学問領域にわたるもので、各自の将来の職業を視野に入れつつ、勉強できるシステムとする。また「産業論」においては社会の最前線で活躍する人物の講義も受講できる。

○ディプロマポリシー(学位授与の方針)

- 知識・技能**
 - 経済学を理論・政策・歴史の側面から総合的に修得している。
 - 修得した専門的知識を社会生活に応用し、または大学院レベルの専門的学習にスムーズに移行できる力を身につけている。
- 思考力・判断力・表現力**
 - 現実の経済社会で生じている諸問題を自ら分析することができる。
- 意欲・関心・態度**
 - 強い意志と行動力をもって自主的に率先して社会に貢献する意欲を有している。





経済学は身近にある学問 国際ボランティアサークルにも全力

籾口 典華 現代経済デザイン学科 1年 埼玉県出身

母親が経済に関心があり、私も自然と経済を学びたいという思いが生まれ、経済学部に進学しました。経済学は身近にある学問で、「ミクロ経済学」の講義では、現在社会が求めていることが理解でき、大変勉強になります。2年次からは社会問題解決のためにも使われているGISについて学ぶことができるので、今から楽しみです。海外でのインターンシップやボランティアの機会を提供する国際ボランティアのサークルに所属しています。日本から海外に研修生を送り出す側として活動していて、自己分析を深める機会もあり勉強になります。今後は開発経済学について学び、将来は日本のインフラの技術を輸出する仕事に関わりたくです。

他学部の海外研修プログラム(2017年度文学部東米文学科主催「オックスフォード大学夏季研修」)に参加しました。



1年次後期の時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1		リーディング・コンプレッション	キリスト教概論		ドイツ語	
2	ドイツ語	公共経済学	ライティング&コミュニケーション	入門統計学		
3	自己理解(個別科目)	地域経済学			経済史概論	
4	ファンダメンタル・イングリッシュ					
5					現代社会の諸問題(個別科目)	



地域を見つめる理論と実践を学び キャンパスツアーではガイドを務める

木村 陽平 現代経済デザイン学科 4年 東京都出身

現代経済デザイン学科では、地域を見つめるための理論と、GISやフィールドワークなど実践的な学びができました。もともと旅行や街歩きが好きでしたが、「郊外地域論」の授業で郊外がどのように成り立ってきたのかを学べたことで、街歩きがますます楽しくなりました。課外活動では、大学の魅力を知ってもらうためのキャンパスツアーを行う団体に所属し、4年間活動してきました。経済学は自身の生活における行動選択にとっても生きてくる学問だと感じます。経済学を学んだことによって、社会で起きている経済の変化や、人々の行動の根拠を冷静に考えられるようになりました。今後は課題解決能力を身につけるために、さらに勉強していきたいです。



3年次前期の時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	まちづくりと都市計画				英語圏の言葉と文化(英語演習)	
2	行動経済学			農業経済論	情報の経済学	
3	地域政策論					
4		交通経済学		ゼミ		
5	公共哲学					郊外地域論

現代経済デザイン学科

誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて、新しい発想と実践力を身につけます

現代経済の急激な産業発展がもたらした失業、貧困、地域格差拡大、環境破壊などのさまざまな問題は、現在の社会経済システムが十分に機能していない証です。これらの問題解決のために「公共性」という概念が重要となってきました。現代経済デザイン学科は、公共性の担い手は政府だけでなく地域であると考え、誰もが暮らしやすい社会づくりをめざすユニークな学びを展開しています。例えばGIS(地理情報システム)

などを活かした実習や演習科目によって実践的に学ぶことで、私たちの生活や企業の活動を考える経済学の理論を、より身近で現実的なものとして理解できるようになります。さらに公共部門と国際・地域社会の役割や相互関連性を理解し、複雑化する現代社会の諸問題を発見する能力、分析する能力、解決策を立案する能力などを身につけ、公共性の考えに基づいた新しい社会経済システムを提案できる人材を育成します。

学びの特色

	1年次	2年次	3年次	4年次
第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター
第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター		
学科コア科目 関連科目				
総合科目/実習科目 演習科目群 基礎演習(通称ゼミ) 専門演習(通称ゼミ) コースコア科目 卒業論文 公共分野 公共コース(パブリック・デザイン) 統計・情報(両分野共通) 地域分野 地域コース(リージョナル・デザイン)				

◆ 公共コース(パブリック・デザイン)

公共経済学を柱に「政府」「公共性」について理解を深め、税制、社会保障、第三セクターなど、公共部門のマネジメントに関わる諸問題に取り組みます。

◆ 統計・情報(両分野共通)

公共分野、地域分野にまたがってGIS(地理情報システム)を使った分析方法を学びます。

◆ 地域コース(リージョナル・デザイン)

地域経済学を柱に、「地域・コミュニティ」について理解を深め、国際的な視点も取り入れ、地域社会の諸問題、求められる政策など、多様な検討を行います。

カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	A群(入門科目)・B群(基礎科目)			C群(専攻科目)
学科コア科目	現代経済デザイン総合講義 ミクロ経済学講義 ミクロ経済学演習 公共哲学Ⅰ	公共経済学Ⅰ 地域経済学Ⅰ 入門経済学Ⅰ 入門統計学Ⅰ	マクロ経済学Ⅰ 経済情報 マクロ経済学Ⅱ 入門経済学Ⅱ 入門統計学Ⅱ	公共哲学Ⅱ
関連科目	ツールとしてのゲーム理論 情報の経済学 グローバル経済A・B・C 経済地理 経済地誌 データ解析 経済政策論Ⅰ・Ⅱ 財政学Ⅰ・Ⅱ 経済史概論Ⅰ・Ⅱ 経済学史Ⅰ・Ⅱ			
総合科目(分限科目)	公共地域政策論(公共)・(地域)・(国際)・(地方創生・地域政策デザイン) 経済・金融事情(金融機関)・(EU経済)・(総合)・(金融機関経営)・(ジャーナリズム・企業分析) 公共地域政策研究* 公共情報研究* 地域情報研究*			
実習・実践・演習等	リーディング・コンプレッションⅠA リーディング・コンプレッションⅠB ファンダメンタル・イングリッシュA ファンダメンタル・イングリッシュB ライティング&コミュニケーションA ライティング&コミュニケーションB	リーディング・コンプレッションⅡA リーディング・コンプレッションⅡB ライティング&ディスカッションA ライティング&ディスカッションB	フィールドスタディ プレゼンテーション フィールドワーク ビジネスマナー	Presentation&Debate ビジネスライティング ビジネスコミュニケーション Academic Writing
必修	1年次 2年次			
選択	1-4年次			
公共コースコア科目	公共経済学Ⅱ	公共経済学Ⅲ	厚生経済学	
公共分野科目群	租税の経済学Ⅰ 地方財政の経済学Ⅰ 公的規制の経済学 NPO論A 契約の経済学 ミクロ経済学特論* マクロ経済学特論* 租税特論* 地方財政特論* 公共政策特論*	租税の経済学Ⅱ 地方財政の経済学Ⅱ 公共政策の経済学 社会保障Ⅰ・Ⅱ 公共経営ブロック 公共選択論 NPO論B 政策と評価A 法と経済学 公共マネジメント特論*	制度・政策ブロック	
統計・情報分野科目群	統計情報モジュール GISによる空間分析Ⅱ GISによる空間分析Ⅲ*			
地域コースコア科目	GISによる空間分析Ⅰ 地域政策論	地域経済学Ⅱ		
地域分野科目群	空間経済学ブロック 都市経済学 開発経済学 交通経済学Ⅰ・Ⅱ 環境経済学Ⅰ・Ⅱ 産業集積特論* 地域政策ブロック 都市再生論 まちづくりと都市計画 住宅と不動産の経済学 郊外地域論 政策と評価B 地域人口論 農業経済論Ⅰ・Ⅱ 大都市地域特論*	エアスタディブロック		

卒業要件単位 124単位

現代経済デザイン学科 目指すべき人材像と3つのポリシー

目指すべき人材像 公共経済学および地域経済学をベースとした専門的な知見、および学士にふさわしい教養的知見を備え、それらを活用して職業人として社会に貢献することができる人材

3つのポリシー

○アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

- 知識・技能**
 - 国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。
- 思考力・判断力・表現力**
 - 自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
 - 物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。
- 意欲・関心・態度**
 - 学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立つ意欲を有している。

○カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)

社会経済を取り巻く具体的な諸問題を探求し、解決策を提案できる力を養うため、公共経済学と地域経済学の2つを柱とした系統的な科目群を用意し、演習・実習科目が、互いに関連性と統一性をもって配置され、段階的に専門知識を深めることができるカリキュラムとする。1・2年次ではコア科目を配置し、2年次後半から「公共コース」と「地域コース」に分かれ、選択したコースに応じて3・4年次に専門科目へと進むように編成する。なお、各コースを包含する形でGIS(地理情報システム)による空間分析も学習することができる。

○ディプロマポリシー(学位授与の方針)

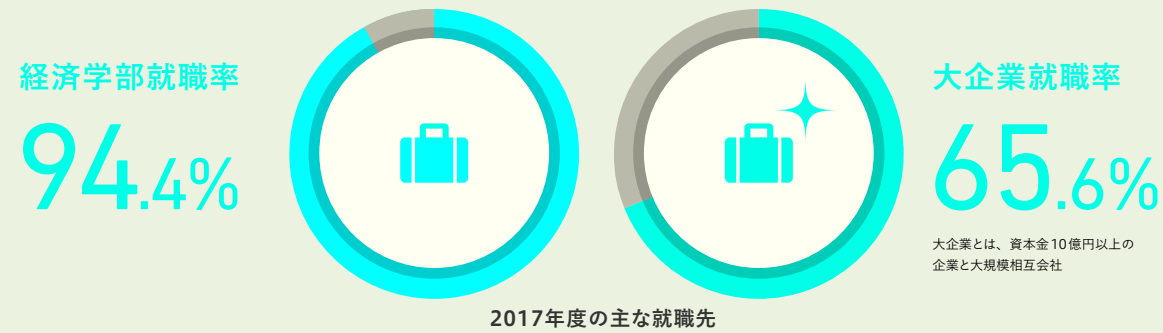
- 知識・技能**
 - 公共経済学および地域経済学をベースとした経済学の基礎を体系的に修得している。
 - 修得した専門的知識を現代経済の諸問題に応用させながら、市場経済を主体的に動かしていく力を持っている。
- 思考力・判断力・表現力**
 - 現実の経済社会で生じている諸問題に対し、自らの利害を超えて、社会のためにどのような制度や政策が望ましいのかについて、公平な経済社会実現という観点から、より良い制度や施策を提案できる高い学問的見識を身につけ、かつわかりやすく一般に説明できる。
- 意欲・関心・態度**
 - 自律した思考に基づき、行動力と柔軟性・協調性をもって社会に貢献する意欲を有している。

※付く科目は、第7・8セメスターに開講する大学院連携科目です。



就職・キャリアサポート

経済学部では豊富で多彩な情報を継続的に提供、さらに独自の支援プログラムを展開して就職を支援しています。また、さまざまな資格取得のためのサポートも行っています。卒業後の進路は、金融・保険業、サービス業、製造業、卸・小売業、運輸・通信業、不動産業、建設業、公務員など多様です。他学部より金融・保険業の割合が強いのは、学部の専門性が進路選択に活かされているといえます。



みずほフィナンシャルグループ	住友生命保険
富士通	山崎製パン
全日本空輸 (ANA)	ソフトバンク
三菱 UFJ 銀行	群馬銀行
三井住友銀行	地方公務員 (東京都、埼玉県、神奈川県ほか)
損害保険ジャパン日本興亜	

進路・就職サポート

卒業生組織が 後輩の就活をバックアップ

校友会在校生就職支援委員会が、毎年本番さながらの模擬面接や模擬グループディスカッションなどを学内で十数回開催しています。企業に勤務している経済学部OB・OGも面接官役で多数協力しています。先輩からの親身のフィードバックが参考になると大変好評です。



一人ひとりに合わせた きめ細かい個別相談

進路・就職センターでは学生との個別相談に力を入れています。青山キャンパスでは職員14名、専任相談員10名が個別相談にあたり、一人ひとりが納得のいく進路を実現できるように支援を行っています。公務員や各種資格の取得などについても相談できます。



大学公式Webサイト 『Web Ash』

進路・就職情報サイト『Web Ash』は青学生のみアクセス可能な本学独自のWebサイトです。求人情報、会社説明会情報、内定を得た先輩の活動報告書など就職に役立つ情報を大量に掲載しているほか、1・2年次生対象としたキャリア関連コンテンツも充実しています。



取得できる資格

経済学科、現代経済デザイン学科とも司書、社会教育主事、学芸員の資格が取得できます。税理士試験合格をめざす学生のサポートとして本学出身の税理士・公認会計士らが講師を務める「税理士特別講座」を開講しています。ほか、「ファイナンシャル・プランニング (FP) 3級技能士検定資格取得講座」「ファイナンシャル・プランニング (FP) 2級技能士検定資格取得講座」も開講、好評を博しています。

経済学部生がチャレンジしている主な資格試験

経済学検定試験 (ERE) ※(注1,注3)	TOEIC®	TOEFL®	IELTS ※(注1,注2)
公認会計士試験 ※(注1)	税理士試験 ※(注1)	日商簿記検定 ※(注1)	証券アナリスト試験 ※(注1)
ファイナンシャル・プランナー技能検定 ※(注1)	統計検定 (日本統計学会認定) ※(注1,注3)		

※経済学部外部試験受験支援制度対象 注1…受験料の一部を補助する制度があります。 注2…特別会場受験者に限ります。 注3…全額補助制度があります。

留学サポート

本学に籍を置いたまま休学せずに約1年間、海外の大学で学べる長期留学制度や奨学金制度があります。また、サポート体制も充実しています。

協定校留学

(派遣交換留学)

本学と海外の大学間で締結した学生相互交換協定に基づき、学生を派遣し合う制度です。出願資格を満たし、学内の書類審査および面接での合格が必要です。留学期間が本学の在籍期間に算入されるので、留学先での修得単位が卒業要件として単位認定された場合、留学年次によっては4年間で卒業が可能です。また、本学に学費を支払うことで留学先大学での授業料は原則として免除されます。

認定校留学

学生自身が留学を希望する学位授与権を有する大学または高等教育機関の入学許可を取得した上で、認定校留学の申請を行います。認められると協定校留学に準じた留学ができる制度です。

4年間で卒業するための留学サポート

留学後、留年せず卒業するためには、1・2年次のうちに応募し選抜され、2・3年次に留学し、卒業要件単位数を充足させる必要があります。協定校留学、認定校留学とも必要条件を満たせば4年で卒業することが可能となるよう、以下のサポート制度を設けています。

単位認定制度

留学先の大学で取得した単位を本学の卒業要件単位として認定し、留学終了後は本学の単位に振り替える制度です。

継続履修制度(後期出発の場合)

留学前(前期)に履修登録をした通年科目を、帰国後(後期)に継続して履修することが原則として認められる制度です。

給付奨学金制度

留学に際しては、各種給付奨学金が用意されています。

青山学院大学産学合同 万代外国留学奨励奨学金	年額 50万～200万円 (留学形態及び所属学部による)
青山学院国際交流基金奨学金	年額 20万円
(独)日本学生支援機構 海外留学支援制度(協定派遣)奨学金	月額 6万～10万円、最長 11 カ月支給

※詳しくは「大学公式Webサイト」でご確認ください。

留学生 REPORT

留学先では経済思想史など 実践的な学びができました

高校生の頃、南欧の文化、特にスペインに興味を抱き、いつかスペインに留学したいと思うようになりました。経済学科を選んだのは、特定の学問領域で専門の勉強をしながら留学をしたかったからです。サラマンカ大学では主に経済思想史と開発経済学について学びました。現地では移民問題も大きいので、より実践的な学びができた実感しています。留学で危機管理能力と環境適応能力も身につきました。日本では考えられないようなハプニングにも遭遇しましたが、次第に冷静に対処できるようになりました。卒業後は留学で培った適応力を活かしていきたいです。

Universidad de Salamanca



木村 瑞杜

経済学科 4年 神奈川県出身
留学先: スペイン サラマンカ大学
留学期間: 2016年9月～2017年6月

現地でもドイツ語を猛勉強、就職は 留学先で興味を持った物流業界へ

3年次後期からドイツに留学。授業はグループディスカッションが多く、語学に自信がない私は発言できずにいました。すると同じグループの留学生から「何も話さないのなら授業に参加しているとは言えない」と言われ、ひたすら図書館に通い語学の勉強をやり直しました。発言できるようになると、授業もどんどん楽しくなりました。また、現地で物流に興味を抱き、物流業界で働きたいと思うようになりました。卒業後、海外現地法人をもつ富士物流株式会社に入社、フランクフルト支店立ち上げの際は、3ヵ月現地に滞在。今は海外の拠点で働くことを目標に、仕事のやりがいや楽しさ、責任を感じています。

Universität des Saarlandes



細内 花菜子

現代経済デザイン学科 2016年3月卒業
富士物流株式会社勤務
留学先: ドイツ ザールラント大学
留学期間: 2014年9月～2015年6月

Message



世界や時代の動きを洞察する力を養い、社会に貢献する力を育ててください。

社会は日々変化を続けています。経済の歴史を遡ると、第一次産業革命では蒸気により人力が機械化され、第二次産業革命では電気により量産化が可能になり、第三次産業革命ではコンピュータにより情報化が進みました。最近ではインターネットやAIの発達により機械が自ら考えて動く第四次産業革命に期待が向けられています。今後10年～20年の間に現在の業種の半数近くが自動化されるとも、AIが人間の知能を超えるとも予測されています。機械やロボットに代替される職業とされない職業の間で、より大きな格差が生まれるとも言われています。社会や生活が大きく変わる中で、将来のために何が良いのか、現時点で誰も正確に予測することはできません。しかし、変化に適応する力があれば自身の置かれた状況の中で最善の選択が可能です。経済学はヒト、モノ、おカネの流れから世界や時代の動きを見極める学問体系を築き上げてきました。青山の恵まれた地で、経済学を通じて社会の動きを洞察する力を養い、自分自身の方向性を見出し、社会に貢献する力を育ててください。

中村 まづる 経済学部長

教員紹介

- 学科共通科目・外国語科目担当
- 経済学科
- 現代経済デザイン学科
- 主な担当科目 ◇ 研究テーマ

遠藤 光暁 教授
 ○中国語、フレッシュワーズセミナー
 ◇中国語音韻史・方言学および東アジア・東南アジア諸言語の関係

大島 力 教授
 ○キリスト教社会思想史、キリスト教概論、聖書の世界(旧約)、旧約聖書と人間
 ◇聖書の思想と経済倫理

小張 敬之 教授
 ○英語圏の言葉と文化、ライティング・コミュニケーション
 ◇ICT (Information and Communication Technology) を利用した国際コミュニケーションと世界観研究(神学と科学)

金田 由紀子 教授
 ○英語圏の言葉と文化、ライティング・コンプリヘンション
 ◇少数民族と芸術表象の視点からニューヨーク・アメリカ文化研究・比較文学研究

岸田 一隆 教授
 ○技術史、科学・技術の視点
 ◇科学・技術と社会デザインに基づいた文明論および科学コミュニケーション論

三條 和博 教授
 ○科学・技術の視点、環境科学、GIS入門
 ◇リモートセンシング、GIS等による地球環境観測手法の開発

堀 真理子 教授
 ○英語圏の言葉と文化、ライティング・コンプリヘンション
 ◇英米・アイルランド文学・文化、特に演劇・映画・メディアを中心とした比較芸術論

Menish, Marc 教授
 ○英語圏の言葉と文化、ライティング・コミュニケーション、リーディング・ディスカッション
 ◇In the field of Interdisciplinary Cultural Studies with a focus on the cinematic traditions, films and filmmakers of Japan, America and France.

SCHIEDER, Chelsea S. 准教授
 ○英語圏の言葉と文化、ファンダメンタル・イングリッシュ、リーディング&ディスカッション
 ◇In the field of contemporary history, with a global and transnational focus on postwar social movements and gender dynamics in Japan.

山本 真司 准教授
 ○少数民族の社会と文化、ライティング&コミュニケーション、リーディング&コンプリヘンション
 ◇新教徒移民が初期近代英国文学に与えた文化的社会的影響に関する総合的研究

佐藤 惣哉 助教
 ○マクロ経済学、入門経済数学
 ◇マクロ経済学、経済成長理論、開発経済学

落合 功 教授
 ○日本経済史、経済史概論、経済学入門
 ◇近世・近代日本社会経済史

高 準亨 教授
 ○国際金融論、オープンマクロ経済学、外国書講読、経済英語入門
 ◇自国の財政政策・金融政策の外国経済への波及メカニズムに関する研究

後藤 文廣 教授
 ○計量経済学、数理統計
 ◇統計理論、特にセミパラメトリック推定の漸近理論、経験過程理論

白井 邦彦 教授
 ○労働経済論、労働経済基礎、モノ造りの経済学、経済学入門
 ◇非正規雇用(特に派遣・請負労働)、労使関係論

白須 洋子 教授
 ○ファイナンス論、ファイナンス論基礎
 ◇金融論(特に企業金融論)、リスク管理論

芹田 敏夫 教授
 ○ミクロ経済学、応用ミクロ経済学
 ◇資産市場(株式、債券、外国為替等)の価格形成に関する理論及び実証研究

高嶋 修一 教授
 ○現代日本経済史、経済史概論
 ◇日本経済史(特に大正時代から昭和初期の都市化について)

中込 正樹 教授
 ○応用マクロ経済学、公共哲学
 ◇マクロ経済学、経済哲学、認知経済学

中村 隆之 教授
 ○経済学史、経済思想史
 ◇ハロッドの思想と動態経済学、ケインズ経済学の現代的意義

中村 まづる 教授/経済学部長
 ○経済政策論
 ◇財政再建と人口減少を制約とした日本における制度改革の方向性

永山 のどか 教授
 ○経済史概論、現代欧米経済史
 ◇ドイツ社会経済史

成田 淳司 教授
 ○金融論
 ◇日本の金融政策・金融行政とその評価、消費・貯蓄のライフサイクルの仮説の検証

馬場 弓子 教授
 ○マーケット・デザイン、産業組織論、初学者のためのゲーム理論
 ◇Auctions, Contests, Behavioral economics

平出 尚道 教授
 ○経済史概論、欧米経済史
 ◇19世紀大西洋経済

松尾 孝一 教授
 ○社会政策論、社会政策基礎、経済英語入門、特殊講義(雇用制度と労使関係)
 ◇社会政策・労働問題、特にホワイトカラーの労働問題とその組合組織化に関する問題

松本 茂 教授
 ○環境経済学、農業経済論
 ◇応用厚生経済学(主として環境政策のモデル分析と計量評価)

元山 斉 教授
 ○経済統計、経済数学
 ◇統計学、計量経済学

矢吹 初 教授
 ○財政学、租税の経済学
 ◇政府間財政調整の理論的研究

吉田 健三 教授
 ○社会保障論、特殊講義(社会保障と保険)
 ◇日本やアメリカの年金システムを中心に、世界の社会保障制度の動き

伊藤 萬里 准教授
 ○国際経済学、経済英語入門
 ◇国際貿易・投資および貿易政策の決定要因と影響に関するミクロ実証分析

川上 圭 准教授
 ○マクロ経済学、金融論
 ◇情報の問題とマクロの資源配分に関する研究

田中 晋矢 准教授
 ○情報処理AI-II、情報処理BI-II、経済英語入門、演習
 ◇経済時系列データに関する理論及び実証研究

水上 英貴 准教授
 ○ミクロ経済学、ゲーム理論、応用ゲーム理論
 ◇行動メカニズム・デザイン論

宮城島 要 准教授
 ○公共経済学、厚生経済学
 ◇社会選択理論、厚生経済学(公平で効率的な社会的意思決定の方法に関する研究)

安井 健悟 准教授
 ○日本経済論、特殊講義(ビジネス経済学)
 ◇労働経済学、応用計量経済学(労働、教育、家族などに関する実証研究)

井上 孝 教授
 ○地域人口論
 ◇人がどこに住みどこに移動するかを観測し法則性を見いだすこと

須田 昌弥 教授
 ○地域経済学、都市経済学、交通経済学
 ◇企業の中核管理機能の立地に関する経済学的考察と経済地理学的実証

高橋 重雄 教授
 ○経済地理、経済地誌、郊外地域論
 ◇都市研究(郊外化の進展等都市構造の変化、欧米都市での再開発等)

高橋 朋一 教授
 ○GISによる空間分析、経済情報、入門統計学
 ◇GISを用いた空間分析およびシミュレーション

中川 辰洋 教授
 ○グローバル経済、公共地域政策論、経済・金融事情
 ◇ヨーロッパの銀行セクターの再編成と変容に関する研究

西川 雅史 教授
 ○ミクロ経済学、公共経済学、公共マネジメント特論
 ◇国や地方自治体の意志決定を定量的に分析すること

藤村 学 教授
 ○開発経済学、アジア経済特論、政策と評価
 ◇開発政策・プロジェクト評価、最近では越境輸送インフラの経済効果

宮原 勝一 教授
 ○マクロ経済学、公的規制の経済学
 ◇マクロ経済政策や公共サービス等に関する理論および実証的な研究

吉岡 祐次 教授
 ○ツールとしてのゲーム理論、公共経済学、厚生経済学、ミクロ経済学
 ◇所得税を中心とした租税制度の理論的または制度的な考察

矢崎 之浩 准教授
 ○地方財政の経済学I-II
 ◇政府の非効率性に関する理論・実証研究

入学試験概要

各種入学試験要項および出願方法は、青山学院大学公式Webサイトに掲げいたします。

□ 一般入学試験(予定)

学部/学科	方式【募集人数】	Web出願期間	試験日	合格発表日	教科	科目	配点
経済学科 現代経済デザイン学科	A方式 経済学科 【約230名】 現代経済デザイン学科 【約60名】	1月4日(金)～ 1月30日(水)	2月19日(火)	2月25日(月)	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、 コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	150点
					地理歴史または 公民または数学	「世界史B」、「日本史B」、「政治・経済」、 「数学I・数学II・数学A・数学B」のうち1科目選択	100点
	国語				国語総合(漢文を除く)	100点	
	B方式 経済学科 【約30名】 現代経済デザイン学科 【約15名】	1月4日(金)～ 1月30日(水)	2月19日(火)	2月25日(月)	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、 コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	150点
	数学				「数学I・数学II・数学A・数学B」	100点	
全学部日程	経済学科 【30名】 現代経済デザイン学科 【10名】	1月4日(金)～ 1月23日(水)	2月7日(木)	2月13日(水)	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、 コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	150点
					国語	国語総合(古文、漢文を除く)	100点
					地理歴史または 公民または数学	「世界史B」、「日本史B」、「政治・経済」、 「数学I・数学II・数学A・数学B(数列、ベクトル)」のうち1科目選択	100点

□ 大学入試センター試験利用入学試験(予定)

学部/学科	方式【募集人数】	Web出願期間	試験日	合格発表日	教科	科目	配点
経済学科	4教科型【10名】	1月4日(金)～ 1月19日(土)	1月19日(土) 1月20日(日)	2月10日(日)	国語	『国語』(近代以降の文章)	100点
					地理歴史 または公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」のうち1科目選択	100点
					数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」のうち1科目選択	100点
					外国語	『英語』	200点
現代経済デザイン学科	3教科型【5名】	1月4日(金)～ 1月19日(土)	1月19日(土) 1月20日(日)	2月10日(日)	国語	『国語』(近代以降の文章)	100点
					数学	『数学I・数学A』、『数学II・数学B』のうち1科目選択	100点
	外国語				『英語』	200点	
	4教科型【5名】				国語	『国語』(近代以降の文章)	100点
					地理歴史 または公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」のうち1科目選択	100点
					数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」のうち1科目選択	100点
					外国語	『英語』	200点

○「地理歴史」、「公民」については、高得点の1科目を合否判定に使用します。○「数学」については、高得点の1科目を合否判定に使用します。○「外国語」(『英語』)においては、リスニングの成績は利用しません。

その他「外国人留学生入学試験」「スポーツに優れた者の入学試験」「キリスト教学校教育同盟加盟高等学校推薦」「全国高等学校キリスト者推薦入学試験」の入学試験概要に関しては、入試課にお問い合わせください。

2018年度入学者の主な出身高等学校

※入学者のデータの一部です

北海道・東北

帯広三條、札幌開成、札幌国際情報、札幌第一、北星学園女子、八戸西、水沢、盛岡第三、盛岡第二、石巻、仙台白百合学園、仙台向山、秋田中央、秋田南、山形中央、寒河江、日本大学山形、山形東、葵、安達、郡山、橘

関東

銚田第一、土浦第二、下妻第一、水城、土浦湖北、東洋大学附属牛久、日立第一、水戸第一、水戸第二、緑岡、茗溪学園、宇都宮、宇都宮北、大田原、鹿沼、國學院大学栃木、栃木、栃木女子、真岡、矢板東、高崎、太田(県立)、桐生女子、高崎北、中央、新島学園、前橋(県立)、前橋東、開智、越谷北、栄東、蕨、伊奈学園総合、入間向陽、浦和(県立)、浦和北、浦和西、浦和南、大宮開成、春日部、熊谷女子、越ヶ谷、埼玉平成、城西大学付属川越、昌平、城北埼玉、草加、秩父、所沢、所沢北、獨協埼玉、花咲徳栄、武南、松山、山村学園、和光国際、幕張総合、柏(県立)、津田沼、船橋(県立)、磯辺、市川、小金、渋谷教育学園幕張、専修大学松戸、千葉日本大学第一、千葉東、長生、成田、麗澤、國學院大学久我山、攻玉社、八王子学園八王子、三田、九段、國學院、狛江、実践

学園、青山、郁文館グローバル、穎明館、大妻、北園、錦城、小金井北、国分寺、駒込、駒場、実践女子学園、杉並、拓殖大学第一、玉川学園高等部、東亜学園、成瀬、日野台、広尾学園、富士見、朋優学院、町田、三鷹、海老名、鎌倉学園、桐蔭学園、横須賀学院、市ヶ尾、山手学院、麻溝台、金沢、鎌倉、希望ヶ丘、光陵、湘南、森村学園高等部、横浜緑ヶ丘

甲信越・北陸

長岡、新潟明訓、北越、巻、桜井、富山、富山第一、金沢桜丘、金沢西、高志、甲府昭和、甲府東、富士河口湖、上田、松本緑ヶ崎、塩尻志学館、諏訪清陵、野沢北

東海

岐阜、中津、長良、掛川東、静岡学園、静岡県富士見、静岡聖光学院、静岡東、沼津東、浜松市立、千種、名古屋、海陽、五條、桜台、星城、中京大学附属中京、中部大学春日丘、太白、東海学園、長久手、横須賀、朝明、津、三重、四日市南

近畿

草津東、幸福の科学学園関西、米原、京都教育大学

附属、京成章、日吉ヶ丘、立命館宇治、清風、高槻、大阪教育大学附属天王寺、大阪桐蔭、猪名川、川西北陵、神戸大学附属、洲本、滝川、報徳学園、夢野台、生駒、智辯学園奈良カレッジ高等部、田辺、那賀

中国

倉敷天城、倉敷南、津山、崇徳、広島井口、広島観音、舟入、岩国、宇部フロンティア大学付属香川、高川学園、柳井商工

四国

香川県藤井、小豆島中央、高松、高松第一、八幡浜、高知東、土佐、土佐女子

九州・沖縄

久留米大学附設、小倉西、城南、西南学院、筑前、中村学園三陽、中村学園女子、福岡、福岡中央、明光学園、明治学園、八幡、小城、佐賀清和、天草、済々黌、玉名、大分西、中津南、日田、都城泉ヶ丘、宮崎南、大島、鹿児島、鹿児島玉龍、志学館高等部、那覇



青山学院大学 経済学部

青山キャンパス 〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

経済学部公式Webサイト

<http://www.econ.aoyama.ac.jp/>



青山学院大学公式Webサイト

<http://www.aoyama.ac.jp/>

